

あすなろ

浜松市立浜名小学校

令和6年度2学期 学校評価号

浜松市浜名区小松1450

TEL: 053-586-3066 FAX: 053-586-3056

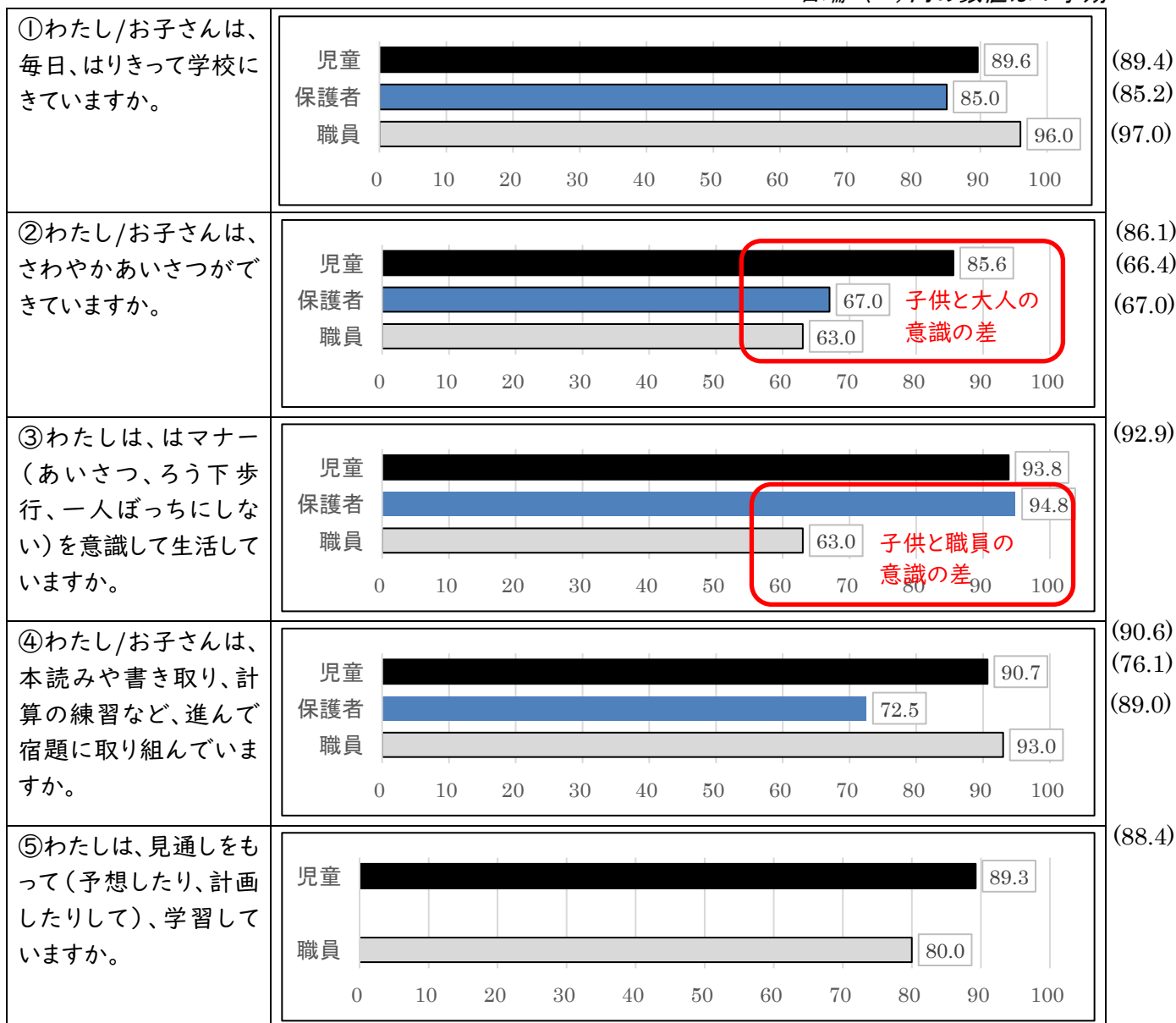
Mail: hamana-e@city.hamamatsu-szo.ed.jp

学校に関するアンケート（2学期末）の結果について

保護者の皆様には、「学校に関するアンケート（2学期）」にご記入いただきありがとうございました。児童のアンケート結果と合わせて結果を考察、分析した内容や課題に対する改善、向上策等をお知らせします。

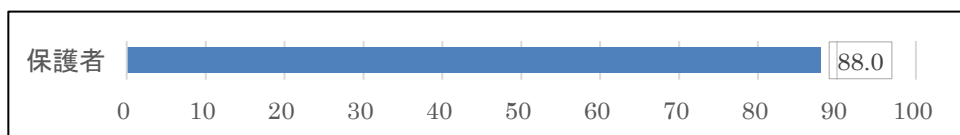
4段階評価（A：そう思う B：だいたいそう思う C：あまりそう思わない D：思わない E：分からない）の内、肯定的評価のAとBを合わせたパーセンテージをグラフで示しています。（単位：％）

右端（ ）内の数値は1学期



⑥わたし/お子さんは、学校やお家で、運動や外遊びを進んでいますか。		(84.0) (78.3) (89.0)
⑦先生は、楽しく勉強が分かるように教えてくれますか。		(96.8) (87.4) (83.0)
〈職員〉わたしは、楽しく分かりやすい授業をしている。	40 50 60 70 80 90 100	
⑧先生は、いじめがないように気をつけてくれますか。		(98.4) (86.3) (100.0)
〈職員〉学校/わたしは、子供一人一人を理解し、いじめのない学校・学級づくりに取り組んでいる。	100	
⑨教室は、楽しく安心できる場所ですか。		(89.4) (91.5) (100.0)
〈職員〉学校/学級は、安心して楽しく通うことができる場所である。	60 70 80 90 100	
⑩こまったり、なやんだりしたときには、先生や家族に相談できますか		(87.0)
⑪学校は、地域や家庭と連携して教育活動を進めている。		(90.3) (100.0)
〈職員〉学校/わたしは、地域や家庭と連携して教育活動を進めている。	60 70 80 90 100	
⑫学校は、個別面談や教育相談等が充実し、相談がしやすい。		(90.8) (94.0)
〈職員〉学校/わたしは、個別面談や教育相談等が充実し、相談がしやすい環境をつくっている。	90 100	
⑬学校は、便りやブログなどで、学校の様子をよく発信している。		(89.1) (59.0)
〈職員〉学校/わたしは、便りやブログなどで、学校の様子をよく発信している。	0 80 90 100	

⑭地域の活動等で、子供たちに会ったときには自分(保護者の皆様)からあいさつをしている。



【回答の傾向】

1学期のアンケート結果から大きな変化はありませんでした。児童の回答は、校内生活においては、おおむね9割程度の良い傾向が見られました。特に、「先生は、楽しく勉強が分かるように教えてくださいませんか。」と「先生は、いじめがないように気をつけて教えてくださいませんか。」の項目については、肯定的な評価がそれぞれ96.3%、97.2%となりました。

「学校は、地域や家庭と連携して教育活動を進めている」では、保護者の肯定的な評価が92.2%でした。2学期は生活科や総合的な学習の時間等に、地域のお店や施設を訪れる機会がたくさんありました。その中で児童が安全に活動できるように多くの方にボランティアとして来ていただきました。また、4年生以上が所属するクラブ活動も、地域のボランティアの方を中心に行っています。地域の多くの方が、子供たちの成長のために関わっているのは本校の強みだと感じています。



<1年コスモス観賞会>



<3年地域探検>



<サバイバル防災クラブ>

児童と保護者の回答結果から、課題となる内容は以下の2点です。これらのことについては、12月13日に行われました学校運営協議会でも議題として取り上げ検討しました。

① さわやかあいさつ

1学期と同様に児童と保護者の回答の差が大きく、あいさつに対する意識の違いが見られました。質問⑭から保護者の多くが地域で進んであいさつされているのが分かります。学校でも職員が進んであいさつをし、大人から子供へあいさつの輪を広げていきたいと思えます。

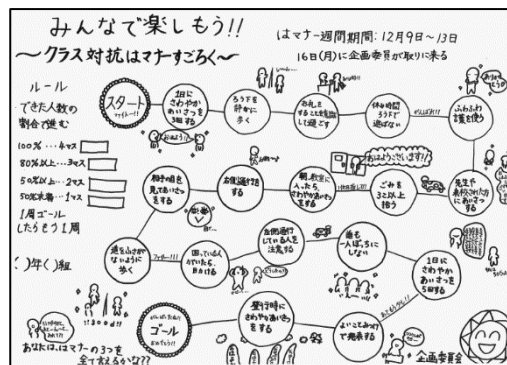
引き続き、企画委員会や地域の安全パトロール隊の方と協力しながら、あいさつ運動を実施していきます。家庭でも、朝元気よく学校に送り出していただけるとありがたいです。



② はマナー（「あいさつ」「廊下歩行」「一人ぼっちにしない」）

保護者アンケートは、家庭での様子を回答してもらうため、質問内容を「礼儀」「交通ルール」「友達と仲良く」としました。「はマナー」は、企画委員会が浜名小児童のマナー向上を目指した合言葉です。学期に数回ある「はマナー週間」では、企画委員会があいさつや廊下歩行を呼び掛けたり、イベントを実施したりしています。

回答結果からは、児童と職員の差が大きく、「はマナー」に対する意識の違いが見られました。まずは、児童と正しいあいさつや廊下歩行の仕方を共有し、できているところとできていないところを考えていきます。また、普段から廊下歩行や友達との関わり方について指導や支援をしていきます。



＜「はマナー」向上のすごろく＞

＜学校運営協議会のご意見＞

交通ルールに関係することで、通学班のことが話題となりました。

- ・低学年の子供たちは、安全に安心して登校できるため、集団登校はこれからも続けていきたい。
- ・1列で安全に登校するために、話をせずに歩くことも理解できるが、仲良くなって友達の輪も広げてほしい。子供会等のイベントでは、通学班で何かすることがあってもよい。
- ・地域の旗振りの状況を把握し、保護者等が協力できる体制を整えたらどうか。

＜自由記述欄について＞

○ 通学班の編成について

11月のPTA運営協議会でも通学班の在り方について話題となりました。本校は、子供たちが安全に規則正しく登校できるように集団登校を実施しています。通学班は、PTA地区運営委員の方が、年度末に各家庭に連絡をとって編成しています。なお、編成については地域の実情があり、子供会入会の有無も含めて地区ごとに多少異なっています

○ 冬季服装について

登校時の基本の服装は、「紺のブレザー」＋「襟付きシャツ」＋「半ズボン・スカート」になりますが、冬季はブレザーの下にトレーナーを着たり、長ズボンをはいたりして防寒対策をしてください。特に、寒い日には、ブレザーの上にコートを着て構いません。また、今年度から襟付きシャツの代わりに体操服で登校してもいいです。職員間でもきちんと共有し指導できるように努めてまいります。

自由記述には、主に指導面や施設面など25件ほどのご意見をいただきました。お褒めの言葉も多数いただき、ありがたく感じています。アンケートは匿名となっており、こちらで個人を特定することはできません。そのため、お子さま個人に関するご意見は、担任に直接お申し出ください。今後もより良い教育活動を進められるように全職員で頑張ってまいります。